

介護複合型施設『いそじ』

おかげ
さまで

1周年!!

大阪きづがわ医療福祉生活協同組合

介護複合型施設 いそじ



介護 複合型施設『いそじ』が5月で1周年を迎えます。大阪きづがわ医療福祉生協の組合員さんの夢を乗せた「元気に長生き夢ぷらん」。その実践となる『いそじ』は、新型コロナウイルスのクラスター等がありながらも、たくさんの利用者さんの「この街で生き続ける」という想いに寄り添いながら事業を継続してきました。そしてこれから5年、10年とこの事業を継続させていくために、これからも地域に根差し頑張っていきたいと思います。

ma² CHOCO

ママ・ちょこ 86

夏休みはオーケストラと文楽を観に行こう!!

心おどるオーケストラの世界。大阪人が育てた伝統芸能の文楽。心と体で感じて、夏休みの素敵な思い出をつくりませんか?

～生協の夏休みファミリーコンサート～

日時 2023年7月23日(日) 開演 11:00 終演 13:00
会場 NHK大阪ホール
料金 おひとり2,300円(参加対象:4才以上)
演奏 日本センチュリー交響楽団
【プログラム】
ビゼー/歌劇「カルメン」より第一幕への前奏曲
サウンドオブミュージックメドレー/星に願いを
スメタナ/連作交響詩「我が祖国」よりモルダウ他



お申込みは下記へお電話下さい。

電話/06-4394-8500(竹内)

メ切/2023年6月20日(火)

～生協の夏休み特別企画

『夏休日文楽鑑賞のつどい』～

日時 2023年7月28日(金)
正面開場 10:00 終演 12:35予定
会場 国立文楽劇場
料金 おひとり2,000円(参加対象:4才以上)
演目 「かみなり太鼓」「西遊記」



※大人のみでも、お申込みいただけます。
※申込多数の場合は抽選となります。
※抽選の結果は6月下旬頃にお知らせします。
※新型コロナウイルスの状況により変更する場合があります。

編集部
だより

マグロを求めて6時間!

どうもこのコーナーではお久しぶりの田路です。最近は何も出来ていないので去年の旅の行の事を少し。東北が好きで今回で4回目、いい加減に周るところも少なくなってきましたが、未踏の地が一つだけ。そう、マグロで有名な青森県大間町!よくマグロ漁師の番組で出てきますが、とにかく遠い、果てしなく遠い。仙台からは車で約6時間、本当にたどり着けるのか不安になってきますが、カーナビを信じてひたすら進みます。そして延々と山道を進み、遂に待ち望んだ大間町へ。景色もそこそこに、やっぱりあれを食べなきゃ始まらない、そうマグロ丼! 溶ける、やっぱり溶けるよ大トロ! 中トロも溶けたよ!と大はしゃぎしてあつという間に完食。やっぱり現地で食べるのが一番ですね、遠いけど、高いけど(笑)。

みなと生協診療所 事務 田路耕平



マグロ丼! 高い! 旨い! 高い! (笑)

127
今月の
いちまい

理事会報告

第9回 理事会

日時 2023年3月18日[土] 午後2時30分～午後5時
場所 大正晴ればれ 4階ホール(一部オンライン)
出席 理事 23名/27名 監事 1名/3名

常務会議事・主要項目 協議事項

- (1) 事業運営
 1. 新型コロナワクチンの対応
 2. 法人事業管理運営に関して
 3. 中期計画の策定
 4. 総務事項
 5. 寄付の申し出
- (2) 2022年度 全国四課題の取り組み

支部総会での目標設定と総代会議案
- (3) 医療福祉生協連・大阪府生協連・民医連・他団体

全日本民医連 評議員会開催
大阪民医連 評議員会予定
大阪府生協連・関西地連 福島視察ツアーに2名参加予定
- (4) 年度末から次年度に向けての組織活動
- (5) 2023年度第12回通常総代会について

6月25日(日) 13:30～16:30 大阪市立こども文化センター
議題 第1号議案 2022年度活動報告・決算報告・剰余金処分案承認の件
第2号議案 2023年度活動方針、予算案承認の件
第3号議案 役員選出の件

 - ① 総代の選出について
 - ② 総代選挙管理委員会の選出 5名選出する

第9回定例理事会 協議承認事項

- 1号議案: 2月度の事業収支結果
- 2号議案: 2023年度総代選出及び役員選出の件
- 3号議案: 医療福祉生協連役員(理事)推薦に関する件

各報告承認事項について

- ① 事業に関する報告 無料低額事業2件
 - ② 2項組合員の加入
 - ③ 委員会活動…各エリアの活動報告
 - ④ 社会保障・原発・震災支援の取組
- 次回 常務理事会…4月12日[水] 本部事務所 午後3時～
理事会日程…4月15日[土] 午後3時～午後5時30分
大正コミュニティホール(一部オンラインを活用)

『教育相談おおさか』 との懇談会を開催



昨年8月よりNPO法人「教育相談おおさか」の甲斐真知子先生と山田道弘先生に、連載コラム『どの子ども自分の力で立ち上がって歩き出す』を執筆していただきました。連載を終えて、執筆していただいた甲斐先生と「教育相談おおさか」理事長の馬場野成和先生をお招きし懇談会を開催。登校拒否の子どもや保護者の苦悩、複雑多様化している悩み等、今の教育現場で起こっている様々な問題を約2時間にわたってお話いただきました。

3年以上に渡るコロナ禍で、相談件数は増加傾向にあるといいます。特に就学前、保育園や幼稚園などで友達と十分な触れ合いが出来なかった子どもたちが、小学校に上がってから登校拒否になるというケースが増えているそうです。また登校拒否の子どもを持つ保護者からは、「自分の子が不登校なのを言うのが怖い」「誰に相談すればいいかわからない」といった悩みから、ついつい子どもに学校へ行くのを無理強いさせてしまうといった苦悩があるという話もうかがいました。大阪府下では現在、約500人の教師が不足している状態で、更に膨大なカリキュラムに子どもだけでなく先生たちも苦労しているといった話もあり、登校拒否の要

因は個人や家族ではなく、社会の問題が深く反映されているように思われます。

そのような中で悩みを抱える子どもや家族にとって、「つながり」をつくるのが大切だと甲斐先生はおっしゃいました。医療生協としても相談会などの開催を行い、この「つながり」づくりを進めていきます。

編集部へ届いた組合員さんからの便り (事情により匿名とさせていただきます)

不登校の連載ありがとうございます。なかなか重いテーマなので、取り扱うのが大変だったと思いますが、私は、この記事に励まされ、子育ても仕事もやってこれました。まだまだ悩んでいる方がたくさんおられると思います。組合員だったことでつながり、困っているところへこのみらいが届き、もしかしたら、その家庭を救うことがあったかもしれません。そんなみらいの編集を毎月行っていただき、ありがとうございます。

教育相談申し込み

まずは、お電話にて申し込みください

06-6762-0232

電話受付 ▶ 火曜・金曜 午後2時～6時
(後日、相談日時などをお知らせします)

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-14 たかつビル2F

くわしくは [教育相談おおさか](#)

介護複合型施設『いそじ』 スタッフインタビュー!

一周年を迎えた介護複合型施設『いそじ』。今回は『いそじ』内にある「小規模多機能しおさいの家」と「グループホームしおかぜ」のスタッフに突撃インタビューを実施。新しい建物、新しいスタッフ、コロナによるクラスター等、様々なことがあったこの一年を振り返ってもらいました。



地域の人たちとも たくさん交流できて います



グループホームしおかぜ 萩原 光代

八幡屋からお引っ越しをしてもう一年が経過しました。以前のしおかぜは定員が1フロア6人でしたが、こちらは2フロア18人という大所帯に。人数が増えて大変なことも多いですが、皆さん色々な個性があり毎日楽しく共同生活をしています。磯路の地域は、大きな公園もあり、毎日のお散歩が定番になっています。公園のラジオ体操に参加したり、老人会館の喫茶にもお呼ばれされたりと、以前にも増して地域の方との触れ合いが出来ているように感じています。この一年の中で、施設内でコロナのクラスターもあり体調を落とされた方もいて大変でしたが、その経験を今後はしっかりと活かしていきたいと思っています。職員の多くが磯路に引っ越してから入職したので、全体でスキルアップをしていきながら、安心して暮らしていける施設を目指していきたいです。

毎日悪戦苦闘！ でも頑張ってます



小規模多機能しおさいの家 西森 真智子

以前はデイサービスしおかぜで勤務をしていました。小規模多機能しおさいの家に移って一年になりますが、毎日バタバタとしています。デイサービスと違って、小規模多機能はお泊りもあり、またご自宅への訪問もあるので毎日がとても目まぐるしいです。でもご自宅での様子などを見ることが出来るので、利用者さんに合わせた介護がしやすくなったように思います。この一年でコロナや胃腸炎のクラスターも経験しました。職員にも体調不良者がたくさん出ましたが、なんとか家に帰れない利用者さんを受け入れられたのは良かったと思います。

法人の中では小規模多機能は二つ目、港エリアでは初めての事業所なのでまだまだ分からない部分もあり悪戦苦闘しています。一度大正のにじの家にも見学に行ってみたいです。またコロナ禍で楽しいイベントが出来なかったのも、デイサービスしおかぜでやっていったようなお祭りがまた出来ればと考えています。

『東日本大震災被災地視察研修』に参加して

2023年3月31日～4月1日の2日間、大阪きつがわ医療福祉生協より、大阪府生協連主催の『東日本大震災被災地視察研修』へ職員2名が参加しました。

2日間の研修で、福島第一原発構内の視察、各地の資料館や震災の遺構の見学などを行いました。参加者からは「復興に近づいているような場所もあるが、逆に震災から10年が経過してもそのままになっているところもあった」、「震災により今も様々な理由で苦しんでいる人がいることを実感した」といった感想が寄せられました。

震災から10年以上が経過した今も約3万人（復興庁2022年9月公表）を超える人々が避難生活をされている中で、政府はウクライナ問題や環境問題を理由に再び原発への依存を強めようとしています。

今回2人の職員が学び、感じたことを是非読んでいただき、震災のこと、そして原発問題のことを改めて考えてみてください。



震災遺構請戸小学校 外観

振り返ると当時、自分はまだ小学生だったこともあり、この震災による被害がどれほどの悲惨であったのか理解できていなかったように思える。

今回の視察を通して自分の受けた印象として、震災は起こった直後のみならず、現在においても悪い影響を残し、様々な側面から被災者を苦しめ続けているんだと感じた。

原発により生活環境を奪われた人、職を失った人、家族を失った人、一瞬にして色んなものを失い、それらの中には今なお戻ってこないものも多い。当時、自分と変わらない子やもつと幼い子供達は、大人と比べても言葉に表せない現実、悲観して立ち止まっていたことも許されない環境だったことを知り、現在において社会の一部として活躍している背景を鑑みると、本当に強いと思う。

それでもまだ、人や環境への対処という点では、行き届いていない所や、検討段階のものも多い。研修を通し、東京電力に対しての悪い感想であったり、事前に予期できたものへの不十分な対応を指摘する声もあったが、現代企業において全ての企業が最適なリスク管理が出来ているかといわれれば、そうとは言い切れない。自分も東電に対して加害者の一面も感じているが、その責任そのものはずっと前から発生していてもおかしくないものだ。

今回はたまたま東電での事故だったが、何度も見直し、リスク管理を国レベルで高水準なものへと変化させていない現状は、当時の環境に問題があるのではないかと感じた。

みなと生協診療所 理学療法士

井口 博貴

今回、2011年3月11日に発生した東日本大震災の福島県相馬郡の現地視察に行き、当時の地震・津波の被害状況や福島第一原子力発電所の事故や廃炉状況、被災地の復興活動について学ぶことが出来た。この未曾有の大地震・津波により当たり前に生活していた多くの方が亡くなり、被災者となった。私は当時高校生でこの災害についてニュースでしか知らず、震災から12年経った現在でも震災当時に営業して

いたチェーン店や家が残ったままで、年月の長さで反比例するかのよう状況に地震・津波自然災害の恐怖と共に啞然とした。津波により水素爆発を起こした原子力発電所の事故に関しては今でも原発内では微量ではあるが放射能汚染がある事、不測の事態と言われることもあるが人災であり何か防衛術はなかったのかと考えさせられた。しかし、復興についても少しずつ桜並木での祭りの写真や特定廃棄物埋め立て情報館や災害伝承館など、整備されている建物・風景を見学し感じることが出来た。今回の研修を通して原発再稼働や大阪の汚染物質処理など何気なく聞いていたニュースが改めて疑問に感じ、社会問題に対する興味が湧き学ばきつかけとなった。震災後に生協が被災地支援を行っていたと知り、少しでもこの地震を風化させず周りに発信し実際に行動できる人間になりたいと心から思った。



お祭り近くの桜並木



東日本大震災・原子力災害伝承館



震災遺構請戸小学校 内部



たいしょう生協診療所 事務

古川 遥哉

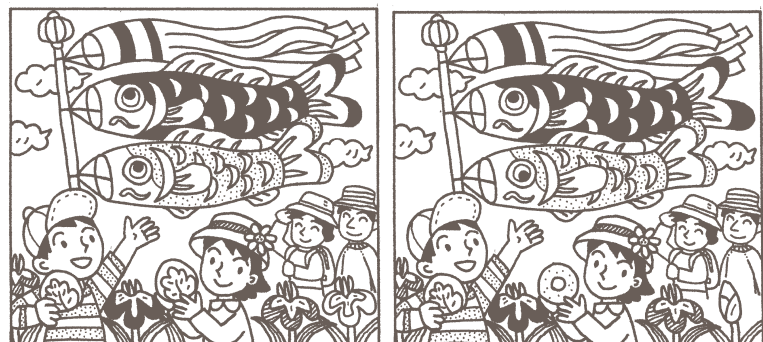
9		1		8			6
	5		2			7	
		8	4		1	4	
2	3		1		5	3	
		6					7
5			7		9	6	
	9					4	
					3		

あたまの体操
ナンバープレイス
タテ・ヨコの同列内、太枠のブロック内に同じ数字が重ならないよう、1～9の数字をつめましょう。二重枠の数字の合計を答えてください。

●2023年3月号のナンバープレイスの答えは【6+2=18】でした

左の絵は右と7ヶ所の
まちがいがあります。

どこ？どこ
まちがいがし
まちがいは7



3月号の
こたえ 応募総数71名で
正解者71名でした。

3月号の当選者 20名
図書カード当選者は発送をもって発表
に替えさせていただきます。
抽選は毎月第一月曜日に行っています。
見学されたい方は、ご一報の上、お越し
ください。

【ハガキ 応募方法】

解答イラストを切り取り、ハガキに貼って
下記住所までお送りください。

*ハガキ・メールとも氏名、住所、連絡先、今号の記事への感想やご意見、近況などをお書き添え
ください。また、ナンバープレイス・まちがいがしのどちらを解答していただいても構いません。

【メール 応募方法】

解答画像を添付の上、下記アドレスま
でメールをお送りください。

正解者の中から抽選で20名の方に図書カード(500円)を進呈!

郵便番号は正確に

〒556-0024 塩草2-2-31
大阪きづがわ生協「みらい」係
mirai1@osaka-kizugawa.coop



どしどし応募
お待ちしています!

5月末日 必着

職員募集

●求人詳細は当生協ホームページにて
<http://www.osaka-kizugawa.coop>
各事業所又は本部(06-4394-8500)まで



- 看護師
- 理学療法士
- 作業療法士
- 保育士
- ケアマネジャー
- 介護福祉士
- ホームヘルパー
- 事務員
- 介護スタッフ
- 送迎スタッフ
- 運動トレーナー
- 調理員

もっとひろがる!つながる! おたより コーナー

拡大版

今月の募集テーマは ※7月号掲載予定
【あなたの七夕のお願い】
写真も投稿してください! (理由も教えてください)

●ひさしづりにたいしうつ生協診療所で健診
を受けました。あいわらずアットホームでほっ
こりします♡こども食堂もいつもありがたい
です。

大正区 ノアノアさん

●手術の為、整形外科に18日間入院し、退院し
て1ヶ月程過ぎました。同じクラブチームの最
年長83歳の方が毎日LINEで具合を聞いて下
さり、励まして頂いています。感謝で一杯です。

西成区 北島 福恵さん

●日に日に気温が高くなり、桜の開花が楽し
みです。区役所前の噴水広場や昭和山と花見し
たいです。

大正区 岡野 秀美さん

●へつくしゅん!今年も来ましたが、花粉症の季
節が。朝晩欠かさず内服にて鎮静。花粉は困る
けれど、春は大好きです。今年はポカポカの陽

気の中、マスクなしでのーんびり、お散歩に出
かけたいです。下の子の入学式が楽しみです!!
●コロナの感染数が減少したと思つたら、今度
は物価高騰。特に玉子は倍以上になっています。
年金生活者には春はまだまだ遠く、先が見えて
いません。

港区 長谷川 栄子さん

●社会人になってから続いていた健康診断、歯
科検診をコロナの流行で止めていたが、ぼちぼ
ち受診しようと思つています。

西成区 姫野 芳子さん

●手術をしたけどなかなか目が良くなりませ
ん。早く良くなつてほしいです。

西成区 宮上 元美さん

●3月7日に大阪城の梅を見にいきました。満
開ですごくきれいでした。春はいいですね色々
な花が咲いて楽しいです。

港区 打越 節子さん

●春へ春へと近づいてきました。これから少し
の間はすこしやすくなつてほしいです。ウメに
ユキヤナギにモクレン…。外に出れば花を楽し
めるのが嬉しいですね。桜ももうすぐ咲き始め
そうです。

西成区 金元 美根子さん

●家族がやつと自動車を免許を取った。去

おたよりへの感想・お返事など、交流の場としてご利用下さい

年の4月に教習所を卒業したのに、何度言つて
もなかなか試験に行かず、このまま無効になつ
てしまふのではないかと内心ヒヤヒヤしてい
た。自分で出したお金ではないし、自分が欲し
くて通つていたわけでもないで、どういつつも
りなのか…と考えても仕方ないことですが、や
はり頭の中から離れない。それがやつと試験に
行き、無事運転免許証を手に入れることが出来て
本当にホッとしている。ギリギリにしか動かな
い家族がいると心臓が悪い。

港区 ダルビッシュ先生さん

●おたよりコーナーやナンバープレイス、まち
がいがし、ママ・ちよこ、編集部だよりが好
きで毎月熟読しています。宮城県の中浜小学校
へいつか行つてみたいです!

西成区 岸 まりえさん

●居心地のいい街づくり。私自身まだまだ遠
出し、どこへでも出掛けますが、筋肉のおとろ
えと共に自信をなくした時、地域の方達と活動
が楽しく出来ますように、居心地のいい街づく
りについて話し合いたく思っています。

港区 和田 恒子さん

●母がちょうど家に遊びに来て、このみらいを
読んでとっても楽しんでいました。

浪速区 内川 みどりさん

●孫の一人が高校に入学します。小・中と違い、

1、隠れみののように、外出できる。2、いろ
んなマスクをスカーフのようにつけて楽しむ。
3、暖かい。4、夏は日焼防止にも(顔の下半分。
5、感染防止です。

西区 井上 和歌さん

3月号で募集したテーマ
「じぶもの口!」こどもの写真大募集!

●昔からこどもの日という意識は特になくて、
ゴールデンウィークの二日という感じでした。

大正区 A・Kさん

●子供のいない私にはどの子もみんなかわいいで
す。フライングに吊られて大空に向かって泳ぐ

距離が遠くて、通学時間は何倍になるのでしょ
うか。身体に気をつけて三年間たのしんで勉強
に励んでもらいたいものです。

大正区 こうちゃんさん

●初盆裁は桜満開。

大正区 熊谷 繁雄さん

●マスク使用の規則が緩和され、気候も温暖
になつてきたので、心もすこし晴れやかになり
ます。

大正区 アイコさん

●やつと暖かくなつてきて色とりどりの花が咲
き始めました。心も軽くなつてきます。
季節の変わり目で体調も崩しやすいです。皆さ
まご自愛下さい。

大正区 トモキチさん

●東海道五十三次で思い出すのは、あるメーカ
ーのお茶漬の素に入つていたカードです。あ
れを集めたくちのお茶漬たくさん食べたなあ。

大正区 ためぞーさん

●産前の体重になかなか戻らずにもう8年も
経ちました。もうすぐ健康診断なのでそれまで
に頑張つてみようかな!

西区 西向 祐子さん

●昨年2月に亡くなった母の遺品の中に20円
ハガキがあり、それを使い切ったので今度は41
円ハガキを使ってクイズ参加。病気になる、痛

たくさんさんのコイノボリを見たことがあります。
この会社の社長も子供が好きかもネ。

大正区 千島のバーバーさん

●こどもの日とは、こどもの人格を重んじ、こ
どもの幸福をはかり、母に感謝する趣旨とし、
男の子の成長を祝う端午の節句です。私事では
ありますが今年初孫が誕生し、初節句を迎えま
す。これから夢と希望に満ち溢れたものになる
よう願つて折りたいと思っています。

港区 山口 好孝さん

※メールでおたよりを送っていただく場合住所・氏名を
入力してください。

※おたより掲載は図書カード当選と関係ありません。(編集
部で選ばせていただいています)